

| No. | 実施大学 | 授業科目名 | 担当教員 | 単位数 | 開講区分 | 曜日 | 予定回数 | 時間 | 実施場所 | 定員 |
|-----|--------|-----------|------------------|-----|------|----|------|----|--------|----|
| 55 | 東京純心大学 | 補完代替医療と看護 | 小濱 優子 看護学部 教授 | 1 | 前期 | | 8 | | 東京純心大学 | 5 |

【到達目標】

1. 補完代替医療の健康観、特徴、位置づけ、臨床応用について概説できる。
2. 動物介在療法の概要、臨床への応用について説明できる。
3. 東洋医学、漢方治療の概要について説明できる。
4. アロマセラピーの概要、手技、看護への応用について説明できる。
5. 補完代替医療の意義と看護への活用・発展について考察し、記述できる。

【授業の概要】

補完代替医療とは「現代西洋医学領域外の西洋医学を補うものとして医学・医療体系の総称 (Complimentary and Alternative Medicine)」とされている。NCCAM (アメリカ国立補完代替医療センター) では、環境全体を視野に入れたエコロジカルな健康観を基盤として補完代替医療分野の研究が進められ、欧米諸国でも伝統医療の見直しが行なわれ取り入れられている。本科目では、補完代替医療の代表的ないくつかを取り上げ、その特徴や位置づけなどを学ぶ。幅広い視点から環境と健康課題における発展性について議論する。漢方、鍼、灸を中心とした東洋医学医学体系から、軟骨やビタミンなどの健康食品までさまざまな療法がこの範疇に分類される。米国の国立補完代替医療センターにおける分類では、代替医療体系 伝統医学系統、民族療法 (東洋伝統医学など)、精神・身体交流、瞑想、祈り、心理・精神療法、芸術療法、音楽療法、ダンス療法など、生物学に基づく療法、ハーブ、食品、ビタミン、ミネラル、生理活性分子など、整体や身体を基礎とした方法、脊椎指圧療法、整骨療法、マッサージなど、エネルギー療法、気功、霊気、セラピューティックタッチ、電磁療法など代替療法の範囲と考えられる医学体系は非常に多く、哲学的医学体系を構成するものから健康食品・サプリメント、鍼灸やマッサージ・整体などの施術まで多方面にわたる。統合医療的な幅広い視点に立ち、自然治癒力に働きかける看護独自の介入について学ぶ。さらに、代替補完医療の実際、看護への導入、活用についても学修する。

【授業内容】

1. 【導入】 1回目：補完代替医療(Complimentary Alternative Medicine:CAM)総論：NCCAM (米国国立補完代替医療センター) の研究、取組、世界の現状、厚生労働省の統合医療の取り組みなどを紹介する。CAM の特徴、一般的利用方法、看護場面での活用など。
2. 動物介在療法①
3. 動物介在療法②
4. 東洋医学と代替医療①
5. 東洋医学と代替医療②
6. メディカルアロマセラピー①基礎
7. メディカルアロマセラピー②基本手技、臨床への応用
8. 【総括】 学びについて GW、発表 看護への活用・発展について

【成績評価方法】

レポート課題：90% (講義内容を踏まえ、エビデンスに基づいた科学的文献を適切に用いて課題を論じているか、基本的なルールに則って記載しているかを評価)
グループワークへの参画度・貢献度：10% (自主性・積極性・貢献度を評価)

【教科書】

指定のテキストはない。
講義資料を配布する。

【参考書、教材等】

池川清子、江川幸二：ナースのための補完・代替療法ガイドブック、メディカ出版、2005。
上野圭一：補完代替医療入門 岩波アクティブ新書 2003。
仙頭正四郎：標準東洋医学 金原出版 2006。
寺澤捷年、津田昌樹：絵で見る指圧・マッサージ手技、JJN ブックス、医学書院、2003。
加藤逸夫、佐藤佳代子：リンパ浮腫治療のセルフケア、文光堂、2006。
荒川唱子、小坂橋喜久代編：看護に活かすリラクゼーション技法-ホリスティックアプローチ-、医学書院、2001。 他

※ 初回の授業については、学務課にお問い合わせください。